



通学人気が高まり
昨今販売好調のクロスバイク



人気のピアノキコーナ

国内の自転車文化発展をリードする、ナショナルサイクルルートの1つ「つくば霞ヶ浦りんりんロード」。その玄関口となるJR土浦駅に隣接する施設「プレイアトレ土浦」は、JR東日本グループと茨城県が官民一体で取り組む地方創生の一環として2018年にオープンしたサイクリング施設だ。そこで自転車販売、レンタサイクルを展開する「ル・サイク土浦店」は観光客だけでなく、地域住民にも広く認知されているスポーツバイクショップ。自治体と連携している故の信頼感だけが人気の理由ではないことは、訪れてみれば良く分かる。

「販売、レンタルともに探り探りの状態からスタートしたが、その後徐々に地域特性にフィットするロードを中心にニーズに対する理解を深め、ラインナップを充実させていった。ここ数年はコロナ禍で起きた変化に対し物流が安定せず苦戦が続いたものの、自治体のサポートを得てプレイアトレさんと

スタート。その後スポーツバイク中心の「ル・サイク」へと異動になったことで17年、SBAA PLUSの資格を取得した。そこで学んだ中で何が最も役に立ったのかと聞くと「自転車の幅広い知識。特に歴史を学べたのは大きかった」と答えてくれた。来店客とのコミュニケーションの際、歴史等の深い話をするとうる世界観はより広がり、発展性も高くなるのだという。またカーボン、ディスクブレーキ、電動変速等、最近の技術革新に対し「正しい知識を得た上で、自ら体験して学ぶことは非常に重要」という考えの上で、今後もSBAA PLUSを頼りにしているという。「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の他、最寄りには筑波山という異なる趣のサイクリングコースもある。そこで最も活躍するのがEバイク。「日本でも地域によっては欧米のように、Eバイクが普及する可能性がある。Eバイク文化の発展をうちが先導していきたい」という小泉店長の思いは、専門店並みのEバイクラインナップや独自の展示工夫に現れている。

一緒に様々なイベントや企画に積極的に取り組んだ結果、今は再び風が吹き始めている」というのが、オープンから約半年後に就任した小泉店長が語るここまでの流れ。広い店内には約300台の完成車とパーツ、アクセサリ、アパレルが展示されているが、ラインナップには随所に創意工夫の様子が窺える。

中心となるロードバイク、クロスバイクの他、グラベルバイク、MTB、Eバイクの選択肢もかなり多く、顧客満足度はかなり高そうだ。「自転車は」コスト消費「の商品だと捉えており、アクティビティをイメージして、ワクワクしてもらいたいと常に考えている」という小泉店長のコンセプトが、しっかりと表現されている印象を受けた。約60台のレンタサイクルについても同様で、目的にピッタリのバイクが確実に選べるラインナップ。地方創生という大きなテーマが掲げられている施設のショップである重責は大きいと思われるが、サイクルツーリズムの活性、地域住民への自転車活用促進という2つの使命を果たすために、着実に前進していると言っている。そこに大きく貢献しているのが、SBAA PLUSだ。

「自転車の世界観をより広げ、発展性を高めるために必要な知識を学んだ」

小泉店長は今から16年前、一般車中心の系列店「サイクルスポット」のスタッフとして自転車業界のキャリアを積む。その思いの実現にも、SBAA PLUSは少なからず貢献するはずだ。同店の取材はオープンした18年以來だが、当時とは印象が随分違っていた。幅広い客層が訪れる環境にあってただ多くの種類の自転車が並んでいるのではなく、それぞれの魅力がより輝いているように見えた。関東の「自転車の聖地」「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の玄関口に相応しい店舗へと、着実に前進していると感じた。



地域ユーザーの信頼も厚い

- ▽住所：茨城県土浦市有明町1-30プレイアトレ1階
- ▽TEL：029-846-3192
- ▽営業時間：10時～20時
- ▽定休日：年中無休（年末年始を除く）
- ▽一番人気のピアンキ他、コーダーブルーム、メリダ、ジャイアント、コルナゴ等、国内外の幅広いブランド完成車を揃える。車種も主力のロードバイク他、クロスバイク、MTB、グラベル等スポーツバイクだけでなく、小径車、フォールディングバイク、Eバイク、一般軽快車、キッズ・ジュニア車と豊富にラインナップ。オリジナルカスタム車も手掛ける。レンタサイクルも最新モデルが多く、自転車観光の魅力を高めている。週末には様々な地域イベントを実施。

一般社団法人 **自転車協会**

地方創生を担うスポーツバイク

（一社）自転車協会が展開するスポーツバイクを取り扱うスタッフの認定資格「SBAA PLUS」。全国1034名のSBAA PLUS認定者は果たして、そこにどんな価値を見出し、ユーザーの安全・安心にどう役立っているのか。今回は茨城県土浦市にある「ル・サイク土浦店」の店長、小泉一也さんに話を伺った。

ショップにとっての心強い味方



話題のクオートを搭載した
カスタムモデルも近々発売予定



店内の随所にある
アクティビティをイメージさせる工夫



小径車、フォールディングバイクコーナー



プレイアトレ土浦1階「ル・サイク土浦店」



SBAA PLUS 認定者の小泉一也店長